

無痛分娩看護マニュアル

- 1 対象者：外来で実施可能と判断された初産婦・経産婦で同意が得られた方
- 2 入院時の看護：無痛同意書の確認
- 3 麻酔導入の看護
 - ① 必要物品：麻酔導入前
 - ・ラクトリンゲルS注 500ml でルート確保
 - ・胎児心拍モニター
 - ・自動血圧計
 - ② 麻酔導入時
 - ・1%キシロカイン 10ml
 - ・硬膜外セット
 - ・ヒビテンアルコール
 - ・テープ
 - ③ 緊急時の物品
 - ・救急カート
 - ・ボルベン 500ml
 - ・喉頭鏡、ブレード
 - ・スタイレット
 - ・挿管チューブ：6、6.5、7
 - ・固定用テープ
 - ・バッグバルブマスク
 - ・酸素マスク
 - ・吸引チューブ
 - ・エアウェイ
 - ・AED
- 4 麻酔挿入時の看護
 - ・自動血圧計測定 2.5分ごとにする
 - ・産婦を右側臥位とし、麻酔処置の体位を保持
 - ・カテーテル挿入後テープで固定する
 - ・麻酔挿入時の胎児心拍モニターはフルモニター

5 医師への連絡（緊急）

1. 突然の運動神経遮断 → Bromage スケール 2 以上になる
2. 突然の感覚神経遮断、コールドテストで急にレベルが上がる
3. 意識レベルの低下

6 医師への通常連絡

1. 鎮痛不十分、BTP、分娩進行に伴って、または麻酔の濃度が下がることにより必要な鎮痛が得られなくなる
2. 運動神経ブロック Bromage スケール 3
3. 感覚ブロックコールドテスト T 8 以上
4. 対処困難な副作用及び合併症

7 硬膜外鎮痛時モニター

1. 開始時：心拍モニター、自動血圧計測定 2.5 分間隔

8 無痛分娩中の留意点

- ・体位交換
- ・ベッド上安静、歩行はしない。
- ・抹消静脈はラクトリンゲル S 注 500ml を維持する